5. 住まい

(1)住まいに関する相談窓口

事業	内容
県営住宅等の 相談	県営住宅及び公社賃貸住宅についての相談、情報提供をしています。 《愛知県住宅供給公社》 〈県営住宅〉052-954-1361〈公社賃貸住宅〉052-954-1356 月曜日〜金曜日 午前 9:00〜午後 5:15 ※土日、祝日、年末年始は休み
住宅改善・増改築 等の技術的な 相談	住まいの改善や増改築等の相談や質問について、電話により専門の技術者が お答えします。
个日司攻	(問い合わせ先) ・(公社)愛知建築士会(要予約) 電話: 052-201-2201 ・(公社)愛知県建築士事務所協会(協会会員名簿) 電話: 052-201-0500 ・(公社)日本建築家協会東海支部愛知地域会建築相談委員会(書面相談) 電話: 052-263-4636
	高齢者向けの増改築の相談を実施している市町村もありますので、お住まいの市町村役場にご相談ください。(リフォームヘルパー、住宅改修指導事業)
	《問い合わせ先》市町村福祉担当課または建築担当課(P115~参照)
	(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターでは、専門の知識や技術を持つ「増改築相談員」の登録を行っていますので、お気軽にご相談ください。
	 《問い合わせ先》 (公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターホームページ https://www.chord.or.jp/ ・電話によるリフォーム相談電話:03-3556-5147 ・増改築相談員登録者名簿検索サイト(リフォネット)ホームページ https://www.refonet.jp/meibo/
	建築士や大工、インテリアコーディネーターなど様々な分野の住まいづくり の専門家である「住まい手サポーター」が相談に応じます。
	《問い合わせ先》下記ホームページで名簿をご覧いただき、住まい手サポーターを選んで相談してください。 愛知ゆとりある住まい推進協議会(住まい手サポーター検索サイト)ホームページ https://www.yutori.gr.jp/sumaite/

事業	内容		
リフォーム事業 者等関連情報提 供	10年十八ろんイヤル		
	《問い合わせ先》(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター		
	ホームページ https://www.chord.or.jp/ 電話:03-3556-5147		
	・かし保険を利用する登録事業者等の検索		
	((一社)住宅瑕疵担保責任保険協会)		
https://www.kashihoken.or.jp/ individuals/reform/searc			

(2) 県営住宅等の入居				
事業	内		容	対 象 者
県営住宅の入居			る方や、高齢者世帯等で住宅 営住宅が設置されています。	県 民
《問い合わせ先》 愛知県住宅供給公社各住宅管理事務所 ※空家のある県営住宅の状況等の詳細は、愛知県住宅供給公社 (052-954-1361)にお尋ねください。 なお、県営住宅の募集状況を電話でお知らせしています。 《県営住宅テレホンサービス》 052-971-4118				
	事務所名	郵便番号	所在地	電話番号
	名古屋尾張住宅 管理事務所	460-8566	名古屋市中区丸の内 3-19-30 県住宅供給公社 5 階	052-973-1791
	名古屋尾張住宅管理 事務所一宮支所	491-0053	一宮市今伊勢町本神戸字立切 1-4 県一宮建設事務所 1 階	0586-28-5411
	名古屋尾張住宅管理 事務所海部駐在	496-8531	津島市西柳原町 1-14 県海部総合庁舎 5 階	0567-24-7330
	名古屋尾張住宅管理 事務所知多支所	475-0925	半田市宮本町 3-217-21 セントラルビル 5 階	0569-23-2716
	三河住宅管理事務所	444-8551	岡崎市明大寺本町 1-4 県西三河総合庁舎 5 階	0564-23-1863
	三河住宅管理事務所知立支所	472-0026	知立市上重原町蔵福寺 124 県知立建設事務所南館 1 階	0566-84-5677
	三河住宅管理事務所	471-0027	豊田市喜多町 6-3-4	0565-34-2001

471-0027

440-0801

豊田公営住宅センター内

県東三河建設事務所 1 階

豊橋市今橋町6

0565-34-2001

0532-53-5616

三河住宅管理事務所

豊田加茂支所

東三河支所

事業	内	容	対 象 者
県営住宅の優先 入居	を緩和するなど、県営 ります。	齢者世帯等の方々を対象に、収入基準 営住宅に優先的に入居できる制度があ おいては、福祉枠を設け、二度抽選を	60歳以上の高齢 者世帯等
		印県住宅供給公社 電話:052-954- 印県住宅供給公社各住宅管理事務所	1361
愛知県あんしん賃貸支援事業に関する情報の問	高齢者等の入居を 録されている情報を提	受け入れる民間賃貸住宅等について登 是供しています。	賃貸住宅の貸主 等及び高齢者等
関する情報の提供	愛知	印県建築局公共建築部住宅計画課 電話:052-954-6568 印県住宅供給公社 電話:052-954- 印県住宅供給公社各住宅管理事務所	1361
新たな住宅セーフティネット制度に関する情報の提供	等がされている情報を	拒まない民間賃貸住宅等について登録 を提供しています。(名古屋市、豊橋市、 田市の登録住宅については、各市が提	賃貸住宅の貸主 等及び高齢者等
	室 愛知 で セ ・ ((四県建築局公共建築部住宅計画課電話:052-954-6568 四県住宅供給公社 電話:052-954- 印県住宅供給公社各住宅管理事務所 ーフティネット住宅情報提供システム (一社) すまいづくりまちづくりセンタ tps://safetynet-jutaku.mlit.go.jp/gu	一連合会)
サービス付き高 齢者向け住宅の 登録情報の提供	録されている情報を挑	援するサービス付きの住宅について登 是供しています。(名古屋市、豊橋市、 田市については、各市が提供していま	賃貸住宅の貸主 等及び高齢者
	サ- ((印県建築局公共建築部住宅計画課 電話:052-954-6568 ービス付き高齢者向け住宅情報提供シス (一社) 高齢者住宅協会) nttps://www.satsuki-jutaku.mlit.go	
家賃債務保証制 度	結した賃貸住宅への2 団に家賃債務保証の5 証されます。(限度額	一財)高齢者住宅財団が基本約定を締入居申込の際に、(一財)高齢者住宅財 申込をすると、家賃等の支払債務が保 事あり。)借主は、一定額を保証料とし 宅財団に支払います。	賃貸住宅の貸主 及び高齢者
	J. Company	-財)高齢者住宅財団債務保証課 東京都千代田区神田錦町 1-21-1 ニューリック神田橋ビル 4 階 電話:03-6880-2781	

(3)住居機能のある福祉施設等 P22の「介護保険以外の入所型施設等」をご覧ください。

(4)貸付、融資、補助制度等

(4) 貝別、融質、 事業	内 内		対 象 者
生活福祉資金の貸 付	, -	の増改築、補修等のための資	低所得世帯 障害者世帯 高齢者世帯
	《問い合わせ先》市区町村の	社会福祉協議会(P115~参	照)
60 歳からの住宅ローン【リ・バース60】	1. 融資対象となる資子では、	場合も対象となります。) 住宅の入居一時金となります。まが亡くなられたときに、相済いただくか、担保物件(住りご返済いただきます。地)売却代金でご返済した後次のうちいずれかの取扱いと関固定金利タイプ」は、ノンはす。の方は残った債務をご返済するりません。の方は残った債務をご返済するります。れかのうち最も低い額となり	借で(※満ちけのりおだののは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番をは、一番を
	《問い合わせ先》【リ・バース60】ダイヤル電話:0120-9572-60(通話料無料) 受付時間:9:00~17:00(土日、祝日及び年末年始を除きます。 ※ご利用いただけない場合(国際電話等)は、048-615-0405におかけください(通話料金がかかります。)。 ホームページ https://www.jhf.go.jp/		

事業	内 容	対 象 者
満 60 歳以上の方	【主な融資の条件等】	
を対象としたリフ	1. 部分的バリアフリー工事、ヒートショック対策工事ま	
ォームローン I	たは耐震改修工事を含むリフォーム工事を行う場合の	
	融資です。	
リフォーム融資	2. 毎月のお支払は利息のみとなります。	
【高齢者向け返済	3. 借入金の元金は、申込人(連帯債務者を含む)全員が	
特例】	亡くなられたときに、相続人の方から、融資住宅および	
(部分的バリアフ	土地の売却、機構からの借換融資(注)、自己資金などに	
リー工事・ヒートシ	より、一括してご返済いただきます。	
ョック対策工事・耐	(注)機構からの借換融資は耐震改修工事を行う場合に	
震改修工事)	限ります。	
	※「保証ありコース」をご利用の方	
	融資住宅および土地の売却等の方法によりご返済い	
	ただいた場合で融資金の全額を返済できないときは、	
	相続人の方が残債務の返済義務を負うことになります。	
	す。	
	※「保証なしコース」をご利用の方	
	機構は、融資住宅および土地の売却によりご返済いただいた場合で残債務があるときは、残債務について相	
	にいた場合で残損物があることは、残損物にプリアで相 続人の方に請求しません。	
	4. 融資限度額は、各コース、次の(1)または(2)のいずれ	 満60歳以上の方
	か低い額(10万円以上、1万円単位)が限度額となり	
	ます。	
	■「保証ありコース」の場合	
	(1)1,500万円 ※	
	(2)機構が承認している保証機関(注)が保証する限度額	
	■「保証なしコース」の場合	
	(1)1,500万円 ※	
	(2)機構による担保評価額(建物と土地の担保評価額の	
	合計額)	
	※住宅部分の工事費が上限となります。	
	5. 「保証ありコース」の場合は、機構が承認している保	
	証機関(注)が連帯保証人になります。	
	(注)令和7年6月現在、機構が承認している保証機関	
	は、(一財)高齢者住宅財団です。	
	(一財)高齢者住宅財団の保証を受けるに当たっては、次	
	の諸費用が必要となります。	
	• 保証限度額設定料 :30,000 円+消費税	
	• 保証事務手数料 : 70,000 円+消費税	
	• 保証料 : 融資額の 4.0%	
	注)詳細は、住宅金融支援機構までお問い合わせください。	
	《問い合わせ先》住宅金融支援機構お客さまコールセンタ 電話:0120-0860-35(通話料無料)	_
	受付時間: 9:00~17:00(祝日、年末年始を除きます	.)
	*ご利用いただけない場合(国際電話等)は、048-61	
	おかけください(通話料金がかかります。)。	
	ホームページ https://www.jhf.go.jp/	

事業	内		対 象 者
満 60 歳以上の方	【主な融資の条件等】		
を対象としたリフ	1. 次の(1)または(2)のエ	事を実施する必要があります。	
オームローン I	(1)【グリーンリフォームローン】の対象となる工事		
	次の①または②の工事		
グリーンリフォー	①断熱改修工事		
ムローン	②省エネ設備設置(交	換)工事	
【高齢者向け返済	(2)【グリーンリフォーム	ムローン】Sの対象となる工事	
特例】	住宅内の一の区画をΖ	EH 水準とする断熱改修工事	
(省エネリフォー	※満 60 歳以上の方が1	の工事を行う場合は、返済につ	
ム工事)	いて、【高齢者向け返済物	寺例】のご利用ができます。	
	2. 毎月のお支払は利息の	みとなります。	
	3. 借入金の元金は、申込	人(連帯債務者を含む)全員が	
	亡くなられたときに、相	続人の方から、融資住宅および	
	土地の売却、自己資金な	どにより、一括してご返済いた	満60歳以上の方
	だきます。		一回して川及びスエマンノコ
	なお、グリーンリフォ	ームローン【高齢者向け返済特	
	例】はノンリコース型と	なりますので、融資住宅および	
	土地の売却代金が残債務	に満たないときであっても、相	
	続人の方が残債務を返済	する必要はありません。	
	4. 融資限度額は、次の(*	1)~(4)までのいずれか低い額	
	(10万円以上、1万円	単位)が限度額となります。	
	(1) 500万円		
	(2) 省エネリフォームコ	E事費の2倍	
	(3) リフォーム工事費	(補助金交付額をリフォーム	
	工事費全体より差し		
		西額(建物と土地の担保評価額	
	の合計額)		
	, ., .,	構までお問い合わせください。	
		支援機構お客さまコールセンタ	_
	電話:0120-0860-3		
		OO(祝日、年末年始を除きます。	
		3 (国際電話等) は、048-615-	-0420 IZ
	おかけください(通話料金		
	ホームページ https://	www.jhf.go.jp/	
住宅リフォームへ		維持、拡大を支えるために行う	
の補助	住宅改造を支援します。		住宅改造を行う
		市町村によって制度が異なって	方
	います。		
		団体における住宅リフォーム支	援制度検索サイト
	((一社)住宅リフォール		
		施している住宅リフォームに関	する支援制度を、リ
	フォームの種別ごとに検		
	·	.com/reform-support/	+n-+
	- ・ 市町村の福祉担当課又	は建築担当課 (P115〜参照) (一部市町村を除く)